平成30年度「やまがた緑環境税」活用事業(ハード) 取組状況一覧 (平成31年3月末見込み)

(単位:円)

区分		事業	名	担当課		事業の概要	事業量等 (年間実績見込み)	H30最終予算額 ()は国庫補助含みの額	実施状況(平成31年3月末見込み)
1	① 環境保全を重視した森林整備の推進								
	J荒廃森林緊急整備事業				長邦	明に管理放置された森林を整備し、森林の公益的機能を確保	1, 120 ha	480, 758, 000 (575, 419, 000)	地域ごとの実績見込み:村山 316.7ha、最上 196ha、置賜 145.3ha、庄内 462.37ha
	人工林整備			スギなどの針葉樹人工林を整備し、公益的機能の確保及び維持を図る		636 ha	233, 992, 000 (328, 653, 000)	地域ごとの実績見込み:村山 234.9ha、最上 184ha、置賜 26.3ha、庄内 191.39ha	
	O = 3	○手入れが不十分で荒廃のおそれのある				やまがた緑環境税による整備	374 ha	186, 483, 000 (186, 483, 000)	地域ごとの実績見込み:村山 194.8ha、最上 158.1ha、置賜 21.3ha
[費		人工林の整備	林業振興課		国庫補助事業を活用した整備 (森林環境保全直接支援事業、合板・製材生産性強化対策事業等)	262 ha	47, 509, 000 (142, 170, 000)	地域ごとの実績見込み:村山 40.1ha、最上 25.9ha、置賜 5ha、庄内 191.39ha	
乗竜 永を 江直見	里山林雪	林整備			病語	- 書虫被害木の伐採、広葉樹の植栽など	484 ha	246, 766, 000	地域ごとの実績見込み : 村山 81.8ha、最上 12ha、置賜 119ha、庄内 270.98ha
	○使達	○病害虫等で荒廃した里山林の再生			・病虫害や風雪害等により、自然回復出来ない広葉樹林の整備	409 ha	210, 494, 000	地域ごとの実績見込み:村山 61.8ha、最上 ha、置賜 100.2ha、庄内 246.58ha	
-	O MA E	1 五年で加売した3				・森林景観整備(市町村補助)	75 ha	36, 272, 000	地域ごとの実績見込み:村山 20ha、最上 12ha、置賜 18.8ha、庄内 24.4ha
に集木 恒度 一				(小計)			1,120 ha	480, 758, 000 (575, 419, 000)	
見っている。	森林資源の循環利用の促進								
Ħ	□森林資源	再生事業		林業振興課	国国	車補助事業に連携して、再造林の経費に対して支援する。	70 ha	15, 678, 000	
-	□森林資源循環利用促進事業 □広葉樹林健全化促進事業			林業振興課	間にて	 伐材等を、ラミナ、合板等用材やチップ、ペレット等の木質バイオマス燃料用材とし 利用するための搬出への支援	48,300 m3	32, 389, 000	
				林業振興課		う枯れ被害が発生しているナラ林の伐採によるチップ等への活用とナラ林の若返 害虫の駆除を行うための搬出への支援	1,400 m3	1, 400, 000	
				(小計)				49, 467, 000	
	I (ハード事業)計		81				530, 225, 000	当初予算 555,457 (△25,232)	
			HI HI				(624, 886, 000)	(650,118 (△25,232))	